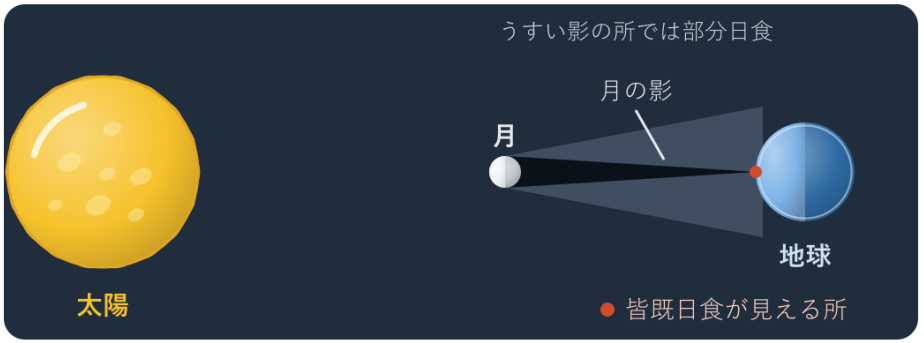
日食と月食

日食と月食は、太陽・月・地球がどのように並んだときに起こるか

日食：太陽 → 月 → 地球 の順に並ぶ



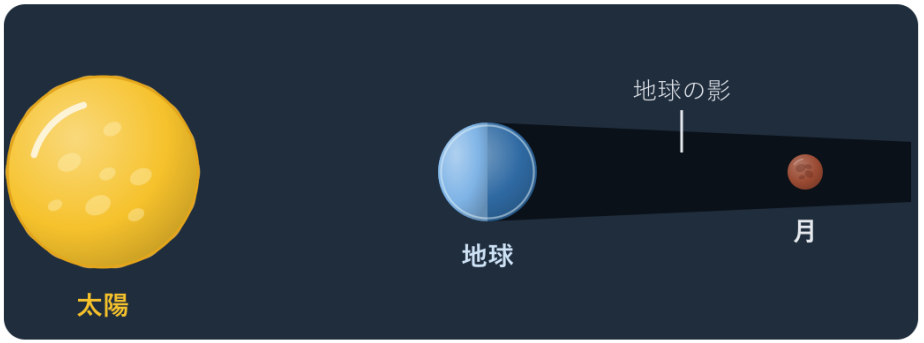
新月のころに起こる。

月が太陽の前を通り、太陽をかくす。

月の影に入った、限られた地域でだけ見られる。

注意：太陽を直接見ない。日食は専用の道具で観察する。

月食：太陽 → 地球 → 月 の順に並ぶ



満月のころに起こる。

月が地球の影に入り、欠けたり暗くなったりする。

そのとき月が見える所なら、どこでも見られる。

月食の月は、肉眼で観察してよい。

地球から見ると（日食）



部分日食

皆既日食
太陽が全部かくれる

金環日食
月が小さく見え、輪が残る

地球から見ると（月食）



部分月食

皆既月食
赤黒い色に見える

月の通り道は、地球の公転面から約5°傾いている。そのため、新月や満月のたびに日食や月食が起こるわけではない。

太陽・月・地球の大きさと距離、影の形は縮尺ではない（模式図）。